

### 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	“跡部踊り念仏”の保存・伝承事業
事業主体 (連絡先)	跡部踊り念仏保存会 (佐久市跡部 367 番地 電話 0267-62-3227 代表 須江 仁胤)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	903,199 円 (うち支援金 661,000 円)

#### 事業内容

“跡部踊り念仏”は735年にわたって佐久市跡部区に伝承されてきており、平成12年には国の「重要無形民俗文化財」に指定され現在に至っている。

長野県には国の「重要無形民俗文化財」が九件あるが、“跡部踊り念仏”はその一つで、大変貴重な文化財である。しかし現在、伝承者の高齢化が進み、このままでは衰退のおそれが憂慮される。

伝承者の増員と将来に向けて青少年層の後継者育成を図り、一遍上人ゆかりの“踊り念仏”を将来にむけて保存・伝承してゆくとともに、地域の活性化、元気づくりを図ってゆきたい。



【第5回夏休み子ども踊り念仏】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①区民及び地域の“跡部踊り念仏”認識度の向上  
冊子『跡部の踊り念仏』・「区民向けビラ」の全戸配布、関係市町村長等への配布、またマスコミ報道によって、区民や地域住民の認識度は大きく向上した。
- ②踊り念仏伝承者の増員  
目標年度H26 対H24比 20%増  
実績 現段階で希望者2名あり (8%増)
- ③踊り念仏「定例公演会」参加者の増加  
目標年度H27年4月 対H24比 20%増

#### 【目標・ねらい】

- ①区民及び地域の「跡部踊り念仏」に対する認識度の向上
- ②踊り念仏伝承者の増員
- ③「定例公演会」参加者の増加

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回の事業によって作成された、冊子『跡部の踊り念仏』や「子供踊り念仏」を大きな力として、また区民や地域の認識度の高まりをチャンスに、今後二回の「区民学習会」と「広報活動」を通して、伝承者の増員と平成27年4月の「定例公演会」参加者増加の目標達成を図りたい。

#### ※自己評価【 A 】

【理由】  
今回の事業によって、「区民・地域の認識度の向上」・「子供達との協同の元気づくり」に大きな効果と成果を上げることが出来た。この成果を伝承者の増員、定例公演会参加者の増加につなげたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある